

## 中間支援活動助成(基本)事業実績報告

団体名	特定非営利活動法人 コミュニティアートセンタープラッツ	代表者名	代表理事 岩崎 孔二
事業名	但馬地域における NPO 活動の継続的支援と人材育成事業		

### < 事業実施実績 >

	相談業務 延べ回数/団体 数	ネットワークの構築・情 報提供 件数	人材育成 (講座開設等) 延べ参加人数/回数	書類作成 指導 件数	その他 (調査研究等) 件数
R4 実績	12	会議 2 回・提供随時	3 回	3 件	-
R5 計画	13 / 10	会議 2 回・提供随時	4 回	4 件	-
R5 実績	13 / 6	会議 2 回・提供随時	4 回	3 件	-

### < 効果と成果 >

但馬地域、主に豊岡市に根を張り中間支援事業を継続しており、その存在が知られつつある中で、その役割を果たせるよう邁進している。

“NPO”に特化してきたが、よりその枠を広げるため参加者対象を絞らず、学びたい方は参加できるよう努めた。少子高齢化の進む中で人材は限られており、新たにそれを確保していくことは容易ではないと感じているためその対象を拡大すべきと考えている。

学ぶ意識の高い方は自己啓発だけにとどまらず、それを地域に還元できる存在であると考えている。

また、豊岡市の芸術文化観光専門職大学の学生が最上級生が3年となり、主に芸術文化の分野ではあるが、一定の学生は地域へと動き出しており、その存在にも期待している。

その学生たちが主体となって立ち上げを進めているNPO法人の設立支援を行っており、[芸術文化と但馬をつなぐプラットフォームを目指す]という理念を掲げており、共通する部分も多く、今後さらに連携を深めていきたいと考えている。

### < 今後の展望 >

引き続き但馬広域をエリアとする中間支援組織として、設立・運営相談、助成金等の情報提供、登記や所轄庁への報告書類作成指導をはじめ、助成金の書類作成指導、人材育成のための講座の開設、特に、人と人が出会い対話しながら新たな化学反応が起こり連携が生まれる場作りに重点を置き事業を行った。

“場の提供”は参加者の満足度も高く、潜在的な活動者の掘り起こしに大きな可能性があるように感じられる。巻き込む人々を増やし、より求心力の高い場となるよう努めたい。

人材育成の講座では内容により参加者の偏りがあり、開催日程なども踏まえ十分検討する余地がある。

ただ、タイムリーなニーズを的確に把握し、それに沿った内容にすることは難しく、一つの課題と言える。法人格の取得ではその選択肢が多様化しており、活動内容に合ったスタイルを提案できるようスキルアップが必要であり、それが学べる機会も逃さないようアンテナを張っておきたい。

今後のさらなる連携先として企業組合労協センター事業団ワーカーズコープと協議を進めている。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
中間支援活動助成金	500,000
自己資金	179,010
合計	679,010

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	人件費	190,900	170,200
	支払報酬料	183,000	180,000
	通信費	66,000	10,000
	その他 (印刷費等)	106,510	54,800
	小 計	546,410	415,000
	間接経費 (一般管理費)	132,600	85,000
	合 計	679,010	500,000